

社会福祉法人 白陽会

つるかめ

《理念》 明るく 楽しく すごせる毎日

No. 31

2015 年 10 月 7 日発行

社会福祉法人 白陽会

〒146-0093

東京都大田区矢口 1 丁目 23-12

TEL 03-3758-1810

FAX 03-3758-1815

編集 広報委員会

発行 理事長 酒井 陽太

～ 災害に備えて、今できること ～

9月1日は「防災の日」

- 【備えあれば憂いなし】“まさか”津波がここまでは来ないだろう、自分が被災者になることは無いと思っていませんか？過去に経験したことがないゲリラ豪雨や竜巻、近年いくつもの“まさか”が身近で、頻繁に発生しています。【明日は我が身】 今からキチンとした備えが必要です。

2014 年～2015 年に起きた災害

- ①台風 17 号+18 号「50 年に 1 回の雨量」関東・東北の広いエリアで甚大な被害が発生（鬼怒川の堤防決壊、避難指示無しで家が流される）
- ②広島急傾斜地で土砂災害
- ③2015 年 9 月 12 日⇒震度 5 弱の地震、「震源地は東京」
- ④世界的な異常気象が地球上でいくつも発生
- ⑤阿蘇山噴火・箱根の大涌谷・御嶽山噴火・・・など



2014 年 “今年の漢字”

今、私たちにできること

- ☆緊急連絡網（職員&近隣の施設・企業と地域の防災関係）最新情報に見直しをする。
- ☆備蓄食料の確保&補充、賞味期限の確認。
- ☆地震等発生時の初動対応を「誰が何をする」の役割を決めておく。

社会福祉法人 白陽会の防災への取り組み

- ① 大田区による「災害応急活動に関する協定」福祉避難場所として貢献する。
- ② 都立矢口特別支援学校、矢口南町会と「相互応援協定」による連携協力。
- ③ 「地域防災」予防ほか⇒消防・警察との連携、人命救助・救護に職員の協力体制強化。
- ④ ゴールデン鶴亀ホームとして、災害時事業継続計画（BCP）を整備、策定。



毎年、自衛消防審査会へ参加

ゴールデン鶴亀ホームの災害対策は？（震度 6 以上の地震が起こった場合）

- 1) 自身の安全確保⇒ご利用者を食堂に誘導
- 2) 非常放送「身の安全を確保・火の元を確認・エレベーターは使用不可」をご利用者と職員へ伝える
- 3) ご利用者の安否確認と被害状況の確認
- 4) 災害対策本部を 1 階事務所に設置
- 5) 備蓄品の配布、停電に対する対応策をとる
- 6) 情報収集（ラジオ・TV・インターネット等で）



特別養護老人ホーム
ゴールデン鶴亀ホーム



笹の葉、さ～らさら♪

～ セタ ～

一年に一度、おりひめとひこぼしが再会できるロマンティックな夜です。
ご利用者の皆さんにもそれぞれ願い事を書いてもらいました。
一部を紹介します。「美味しいものをたくさん食べたい」、「家族皆が健康で」、
「世界平和」等の願い事が書かれていました。
皆さんの願い事が叶うことを心からお祈りします。
せっかくなので、職員も一緒に願い事を書かせてもらいました。
職員からは「ジャニーズに会いたい」、「髪の毛が増えますように」と
ユニークな願い事が多かったようです。願いは叶ったのでしょうか？



納涼祭

毎年恒例となった納涼祭、今年は8月23日に開催、ご利用者・ご家族・ボランティア・職員で総勢約200名が参加し、盛大に行われました。地域の方々も数名来苑され、地域に開かれたお祭りとなりました。

職員で設営した屋台には「やきそば」「アイスクリーム」「チョコワッフル」「飲み物」「射的」「輪投げ」が並び、ご利用者は好きな屋台に身を乗り出して並ばれていました。



普段より、ご家族との会話も弾みます。

「お母さん、そんなに食べたら夕飯食べられないわよ」「いいのよ」。

「冷たいもの飲む？」「勿論、ビールで」などなど。場内は活気で溢れかえっています。

さてさて、お神輿の音が聞こえてきました。

「ワッショイ！ワッショイ！」威勢のいい掛け声と

共に場内を練り歩きます。ご利用者も一緒に「ワッショイ！ワッショイ！」と声を合わせていました。お神輿が通り過ぎた後は和太鼓の演奏です。今年は品川区の中延を拠点として活動している「チーム若葉」の皆さんに初めて来ていただきました。子供たちの力強い演奏で場内也大盛り上がり。普段なかなか目を



開けないご利用者もこの時ばかりは、目がパッチリ。「生の演奏は違うね」と一言。ご家族も驚かされていたほどです。演奏は続き、場内のボルテージも最高潮に達していきます。続いては今泉長生クラブの皆さんによる盆踊りです。浴衣を装った皆さんが華麗な舞を披露してくれました。歩けるご利用者も一緒になって踊ります。「転ばないでね」と職員の心配はどこ吹く風、最後まで踊りきっていました。「母の踊っている姿を初めて見ました」と感動されるご家族の様子も見受けられました。最後は新入職員によるソーラン節です。今年は全員で7名、仕事終わりのや休みの時間を割いて練習しました。新入職員らしく、元気ハツラツとした踊りを披露してくれました。終了後は「アンコール」の嵐が巻き起り、疲れた様子もみせずに応えていました。ご利用者、ご家族から温かな拍手をたくさん頂きました。

今年も大勢の皆さんのご協力のおかげで無事に終わることができました。ありがとうございました。また来年お会いしましょう。

敬老の日

とは…？

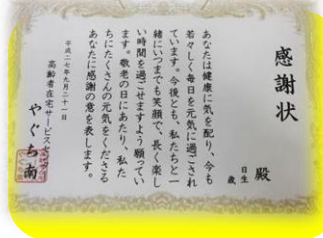
高齢者在宅サービスセンター

やぐち南

9月15日に聖徳太子が、「悲田院」という高齢者や病院のための施設を作ったことにちなみ、高齢者を敬い、長寿を祝う日になりました。母の日、父の日は外国発祥ですが、敬老の日は“日本発祥”の祝日です。



☆ 9月21、22日にささやかではありますが、『敬老会』を開き、皆様のご長寿をお祝いしました。やぐち南からは、皆さんの元気な通所に感謝し、感謝状を贈呈しました。



七夕

『吹き流し』を作りました

みんなで協力して、大きな吹き流しを作り、正面玄関に飾りました。施設を訪れた方々に「キレイ！」「素敵ですね！」と大好評でした。



夏飾り



パーツを選んでもらって、皆さんに作っていただきました。小さな鈴の音がとても涼しい風鈴風の飾りになりました。



機能訓練を

強化予定！



今後人員体制等の準備を整え、一般型での個別機能訓練を強化します！理学療法士や看護師が、お1人おひとりに合わせた計画を立て、心身の状況に応じた機能訓練を行います。お家で自立して暮らし続けるためのサポートをいたします。

開始月は決まり次第、広報誌でお知らせします。

♪ご見学、ご利用を

ご希望の方♪

担当：佐藤・濱田まで

～見学時、送迎いたします～

TEL 03-5741-3322

マイナンバー制度が始まります

マイナンバーとは？

国民一人ひとりが持つ 12 ケタの個人番号のことです。

マイナンバー制度（社会保障・税番号制度）は、複数の機関に存在する個人の情報を同一人の情報であるということの確認を行うための基盤であり、社会保障・税制度の効率性・透明性を高め、国民にとって利便性の高い公平公正な社会を実現するための社会基盤（インフラ）です。

政府広報オンラインより引用

平成 27 年 10 月から住民票の住所にマイナンバーの通知が届きます。平成 28 年 1 月より社会保障・税・災害対策の行政手続きでマイナンバーが必要になります。

住民票の住所へ簡易書留で、大田区では 10 月下旬頃より発送予定です。ご注意ください。

頭の体操

Q. 4 つの口には同じ部首が入ります。あてはまる部首とその名前は何ですか？

口 + 口 吾
口 舌 口 己

☆答えは編集後記の中に！☆

編集後記

今年の夏はあっという間に過ぎ去り、秋らしい秋を久しぶりに感じた気がします。そんな秋は台風季節。先日の台風で、雨の怖さを再認識しました。自然災害は、私たち人間の想像を超えて襲いかかります。だからこそ、今“できること”を“できるとき”に行いましょう。

★答え：言（ごんべん）★

今回の題字

田沼 しづ様（89 歳）

今回の題字は、やぐち南に通所されている田沼しづ様に書いていただきました。「あなたが書いた方がきっと上手よ」とおっしゃりながら、しっかりと筆を持ち、力強い文字で書いて下さいました。



【今回のテーマ】

職場での疲労回復

4 運動

- ① 首を回す
- ② 肩を上下する
- ③ グーッと背伸びをする
- ④ おなかに力を入れる



集中して仕事をしていると、知らぬ間に体に力が入ってしまっています。仕事のちょっとした合間に実践してリラックスしましょう。

《セミナーのご案内》

地域づくりのヒント

～地域で活動始めてみませんか？～

日時：平成 27 年 10 月 15 日（木）午後 2 時～4 時

会場：蒲田地域庁舎 5 階大会議室（蒲田本町 2-1-1）

入場無料、定員 80 名（先着順）

講演：○公益社団法人ダイヤ高齢社会研究財団

主任研究員 澤岡 詩野氏 『サロン作りのレシピ』

○大田区社会福祉協議会 ボランティア・区民活動センター

『ふれあいサロン事業の案内』

○地域で活動を行なっている団体のご紹介

※台風等災害が起こった場合は中止とさせていただきます。

お問合せ先：さわかサポートやぐち TEL 5741-3388

居宅介護支援事業

ケアプランたんぽぽ

ケアプランたんぽぽでは、要介護認定を受けられたご利用者・ご家族からのご相談を承っております。ヘルパーさんに来てほしい、デイサービスに行きたい、こんな福祉用具を利用したい、など どのようなことでも結構ですので、どうぞお気軽にご相談下さい。

TEL 03-5741-3366

担当：齊藤（さいとう）

三山（みやま）